PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference 04P086PCT	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below	
International application No. PCT/JP2004/009704	International filing date (day/month/year) 01 July 2004 (01.07.2004)	Priority date (day/month/year) 02 July 2003 (02.07.2003)	
International Patent Classification (8tl See relevant information in Form F	h edition unless older edition indicated) PCT/ISA/237		
Applicant ASHIMORI INDUSTRY CO.,LTD			

	. <u></u>					
1.	This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 bis.1(a).					
2.	This REPORT consists of a total of 4 sheets, including this cover sheet.					
	In the attached sheets, any refere to the international preliminary re		he International Searching Authority should be read as a reference r I) instead.			
3.	This report contains indications relating to the following items:					
	Box No. I	Basis of the report				
	Box No. II	Priority				
	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability				
	Box No. IV	Lack of unity of invention				
	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement				
	Box No. VI	Certain documents cited				
	Box No. VII	Certain defects in the international application				
	Box No. VIII	Certain observations on the international application				
4.	4. The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis.2).					
			Date of issuance of this report 03 January 2006 (03.01.2006)			
	The International Bure		Authorized officer			
	34, chemin des Colo		Yoshiko Kuwahara			

Telephone No. +41 22 338 90 90

Facsimile No. +41 22 740 14 35 Form PCT/IB/373 (January 2004) 発倡人 日本国特許庁 (国際調査機関)

	4.4 NOV 0001					
出願人代理人	REC'D 1 1 NOV 2004					
根本 恵司	MIDO					
	WIPO PCT					
あて名						
	PCT					
〒 105−0001	国際調査機関の見解書					
東京都港区虎ノ門2丁目9番9号 虎ノ門倉並ビル	(法施行規則第40条の2) 【PCT規則43の2.1】					
4 F 英伸国際特許事務所	(I O I MEMITSONE. I)					
·	発送日 0004					
	(日.月.年) 09.11.2004					
	A (A - T (A) I - T (A) A DUI - T T L					
出願人又は代理人	今後の手続きについては、下記2を参照すること。					
の 告類 記号 04 P086 PCT						
国際出願番号 国際出願日	優先日 ,					
PCT/JP2004/009704 (日.月.年) 01.07.20	004 (日.月.年) 02.07.2003					
国際特許分類 (IPC) Int. Cl. 'B60R21/	16					
•						
出願人(氏名又は名称)						
芦森工業株式会社						
- War Wall						
1. この見解告は次の内容を含む。	i					
第1欄 優先権	hald be a second of the second					
第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能	E性についての見解の不作成					
第IV欄 発明の単一性の欠如						
	新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、					
それを裏付けるための文献及び説明						
第VI欄 ある種の引用文献						
第四欄 国際出願の不備						
第V回欄 国際出願に対する意見						
2. 今後の手続き	査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国					
国際予備者性の謂求かられた場合は、山殿人がこの国际解析を基づいて、 「本来機能を推開が見て工規則66 1の2(4)の規定に基づいて	国際調査機関の見解客を国際予備審査機関の見解哲とみなさ					
際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解客を国際予備審査機関の見解符とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解哲は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。						
この見解告が上記のように国際予備審査機関の見解告とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か						
63月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当						
な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる	O• ·					
さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。						
さりなの選択政は、保丸とし1/13A/2202を加りること。						
3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。						
見解告を作成した日 20.10.2004						
20. 10. 2004						
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 3Q 9827					
日本国特許庁(ISA/JP)	三澤 哲也					
郵便番号100-8915						
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 6.741					

第1세 見解の基礎						
1. この見解沓は、下配に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。						
この見解告は、 語による翻訳文を基礎として作成した。 それは国際調査のために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。						
2. この国際出願で開 以下に基づき見解	示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 客を作成した。					
a. タイプ	配列表					
	■ 配列表に関連するテーブル					
b. フォーマット	· □ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					
	□ コンピュータ読み取り可能な形式					
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる					
	この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された					
	出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された					
3.						
4 禄口癸甲、						
4. 補足意見: _. 						
: .						
•						
*						

国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2004/009704

1. 見解			<u> </u>
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-7	
進歩性 (IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-7	·
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-7	

請求の範囲1-7に係る発明は、国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載 されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 · 欄の続き

国際特許分類(IPC)の続き

Int. Cl' A61P43/00